

環境への負荷の自己チェック表

把握期間(事業年度)：2024年1月1日

毎年事業年度終了後にとりまとめ

2024年12月31日

□事業の規模

活動規模	単位	2022年	2023年	2024年
売上高	百万円	1,300	1,350	1,368
従業員	人	35	38	38
床面積	m ²	311	311	311
収集運搬量	t	33,627	29,837	19,628

作成日：	2025年3月7日
更新日：	
実施者名：	斎藤絵里奈
保管：	環境事務局

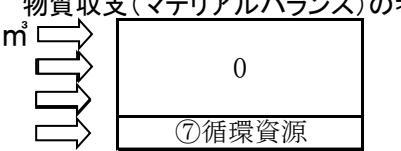
□環境への負荷の状況（取りまとめ表）

環境への負荷	単位	2022年	2023年	2024年	(自動計算)	特定した環境負荷	特定した活動
① 温室効果ガス排出量							
二酸化炭素排出量	合計	Kg-CO ₂	2,379,651	2,411,798	2,422,468		
電力		Kg-CO ₂	11,732	8,892	19,256		
購入電力		kWh	24,442	18,524	19,256		
電力の二酸化炭素排出係数(調整後)		Kg-CO ₂ /kWh	0.48	0.48	0.48		
化石燃料		Kg-CO ₂	2,367,919	2,361,970	2,376,238		
灯油		Kg-CO ₂	5,378	2,545	4,032		
A重油		Kg-CO ₂	0	0	0		
都市ガス		Kg-CO ₂	0	0	0		
液化天然ガス(LNG)		Kg-CO ₂	0	0	0		
液化石油ガス(LPG)		Kg-CO ₂	1,204	1,046	1,053		
ガソリン		Kg-CO ₂	30,082	25,524	24,870	○	自動車使用による二酸化炭素の発生
軽油		Kg-CO ₂	2,331,254	2,332,854	2,346,283		
② 廃棄物等総排出量及び廃棄物最終処分量							
(1)受託、または受領した廃棄物、再生資源等の処理量							
(i)産業廃棄物							
収集運搬量	t		29,837	26,643	19,628		
中間処理量	t		0	0	0		
内再資源化量	t		0	0	0		
最終処分(埋立)量	t		0	0	0		
中間処理後の産廃の処分量	t		0	0	0		
内再資源化量	t		0	0	0		
(ii)一般廃棄物							
収集運搬量	事業系	t	0	0	0		
	家庭系	t	0	0	0		
し尿・汚泥	t		0	0	0		
中間処理量		t	0	0	0		
内再資源化量	t		0	0	0		
中間処理後の産廃の処分量	t		0	0	0		
最終処分量	t		0	0	0		
(iii)再生資源の回収・収集量		t	0	0	0		
(iv)再生資源または廃棄物の再資源化等		t	0	0	0		
(2)自ら排出した廃棄物等の量							
一般廃棄物	小計	t	0.86	0.62	0.79		
再資源化量	t		0.00	0.00	0.00		
廃棄物焼却量	t		0.00	0.00	0.79	○	一般廃棄物の排出
最終処分(埋立)量	t		0.86	0.62	0.00		
再資源化率	%		0%	0%	0%		
産業廃棄物	小計	t	0.00	0.00	11.01		
	再資源化量	t	0.00	0.00	6.45		
	廃棄物焼却量	t	0.00	0.00	4.56	○	産業廃棄物の排出
	最終処分(埋立)量	t	0.00	0.00	0.00		
	再資源化率	%					
③ 水使用量							
合計	m ³		897	896	1,022		
上水	m ³		897	896		○	水道水の使用
工業用水	m ³		0	0	0		
地下水			0	0	0		
④ 化学物質使用量							
尿素	kg		3,745	1,301	4,598	○	PRTR物質の使用
0	kg		0	0	0		
0	kg		0	0	0		

※使用量(排出量)の多寡、使用や発生の頻度、有害性等を考慮して、取り組みの対象とする項目を特定する

<インプット>

③-2 水

1,022 m³

<アウトプット>

①二酸化炭素 2,422,468 Kg-CO₂

12 t

③排水 1,022 m³

⑧製品(サービス)

太字が把握の必須項目

① 温室効果ガス排出量（二酸化炭素排出量のみ掲載）(自動計算)

(自動計算)

必須項目

二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	単位	合計(年)			排出係数(B)
				消費量(A)	排出量(kg-CO ₂)(A×B)or(A×B×C)	割合	
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	灯油	L	1,619	4,032	0%	2.49 (kg-CO ₂ /L)
		A重油	L	0	0	0%	2.71 (kg-CO ₂ /L)
		都市ガス	m ³	0	0	0%	2.16 (kg-CO ₂ /m ³)
		液化天然ガス(LNG)	kg	0	0	0%	2.70 (kg-CO ₂ /kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg	351	1,053	0%	3.00 (kg-CO ₂ /kg)
		ガソリン	L	10,720	24,870	1%	2.32 (kg-CO ₂ /L)
		軽油	L	909,412	2,346,283	98%	2.58 (kg-CO ₂ /L)
		化石燃料 小計			2,376,238		
		エネルギー消費 計			2,385,481		

②-1 受託、または受領した廃棄物、再生資源等の処理量

必須項目

(1) 産業廃棄物

(i) 収集運搬

廃棄物の種類	単位	収集運搬量
有機性汚泥	t	9,194
建設性汚泥	t	2,388
無機性汚泥	t	2,960
動植物性残渣	t	1,492
廃酸	t	73
廃アルカリ	t	15
廃油	t	66
廃プラスチック	t	105
金属類	t	2
がれき類	t	39
ガラス、陶器類	t	6
燃えがら	t	458
繊維くず	t	2
木くず	t	2,656
紙くず	t	3
混合廃棄物	t	1
その他	t	168
合計		19,628

②-2 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量

単位: t

必須項目

廃棄物等総排出量	産業廃棄物	再資源化量		最終処分量 (焼却) (埋立)	合計	再資源化率 (%)
		売却	支払			
一般廃棄物	段ボール				0.00	-
	コピー用紙				0.00	-
	その他の紙				0.00	-
					0.00	-
	かん		0.14		0.14	100%
	ビン		0.08		0.08	100%
	ペットボトル		0.14		0.14	100%
	紙パック				0.00	-
	発砲スチロール				0.00	-
	プラスチックごみ				0.00	-
廃棄物等総排出量	厨芥ごみ				0.00	-
	粗大ごみ				0.00	-
					0.00	-
	その他可燃ごみ		0.79		0.79	0%
	その他不燃ごみ				0.00	-
	一般廃棄物合計	0.00	0.37	0.79	0.00	1.16 32%
	産業廃棄物	廃油			0.00	-
		がれき類			0.00	-
		ガラス、陶磁器類			0.00	-
		木くず(パレット類)			0.00	-
特別管理		がれき類			0.00	-
		廃プラ		4.56	4.56	0%
		金属くず			0.00	-
		動植物性残さ			0.00	-
		無機性汚泥		6.45	6.45	100%
		有機性汚泥			0.00	-
		その他可燃ゴミ			0.00	-
		廃油			0.00	-
		廃酸・廃アルカリ			0.00	-
		有害産業廃棄物			0.00	-
		産業廃棄物合計	0.00	6.45	4.56	0.00 11.01 59%
		合計	0.00	6.82	5.35	0.00 12.17 56%

③ 水使用量及び総排水量

③-1 総排水量

総排水量	公共用水域	事務所		必須項目	
		実績(m ³)	割合(%)		
		m ³			
		m ³			
		m ³			
		m ³			
		m ³	0		
		m ³	1,022		
下水道			100%		
総排水量合計			1,022	100%	

③-2 水使用量

水使用量	単位	事務所		把握できない場合の理由 他社事務所と兼用の為水道使用量の振り分け負荷
		合計(年)	実績(m ³)	
上水	m ³	1,022	100%	
工業用水	m ³			
地下水	m ³			
水使用量合計	m ³	1,022	100%	

④ 化学物質使用量

製品	化学物質	製品使用量		化学物質量		製品保管量	備考
		使用量	(単位)	含有率(%)	含有量kg		
アドブルー	尿素	14,235	kg	32%	4,598	L	
			kg		0	L	
			kg		0	L	

⑥ 資源等使用量

資源の種類		合計(年間)		割合 %	備考
		実績	単位		
エンジンオイル		0.03	t	100%	
タイヤ		0	t	0%	
			t	0%	
			t	0%	
			t	0%	
資源使用量 計		0	t	100%	
循環資源	重量		t	0%	
			t	0%	
			t	0%	
		循環資源量 計	0.00	t	0%
その他	重量以外		t	0%	
			t	0%	
			t	0%	
		その他 計	0	t	0%
資源等使用量合計		0	t	100%	

- 資源の種類
 ・金属(鉄、アルミ、銅、鉛等)
 ・プラスチック(種類毎)
 ・ゴム
 ・ガラス
 ・木材
 ・紙(用紙も含まれる)
 ・農産物 等

○事業者内部で循環的に利用(再使用、再生利用、熱回収)している物質は対象外となります。